

# WS009KE専用ユーティリティの インストール/アンインストール について

## 【目次】

1.	はじめに .....	2
1.1	環境について .....	2
2.	Microsoft(R) Windows(R) Vista をご利用の場合 .....	3
2.1	ユーティリティのインストール .....	3
2.2	ユーティリティのアンインストール .....	10
3.	Windows XP/2000 をご利用の場合 .....	12
3.1	ユーティリティのインストール .....	12
3.2	ユーティリティのアンインストール .....	18

## 1. はじめに

### 1.1 環境について

#### **WS009KE 専用ユーティリティ (バージョン 1.03)**

**Windows Vista Home Basic/Home Premium  
Windows XP Home Edition/Professional  
Windows 2000 Professional に対応しています。  
Macintosh には対応していません。**

**WS009KE 専用ユーティリティを使用して WS009KE とパソコン間のデータ送受信を行うには、あらかじめパソコンに WS009KE USB ドライバをインストールする必要があります。**

[ 補足 ]

- \* 本ユーティリティを使用するには  
「Microsoft .NET Framework1.1」 および、  
「Microsoft .NET Framework Version 1.1 日本語 Language Pack」 が必用です。

このユーティリティインストーラには、

- 「Microsoft .NET Framework 1.1」 および、  
「Microsoft .NET Framework Version 1.1 日本語 Language Pack」 が含まれておりません。

WS009KE専用ユーティリティのインストール先パソコンに 上記項目がインストールされていない場合は  
製品に付属のCD-ROM からインストールを行ってください。

パソコンがインターネットに接続している場合はMicrosoft から自動的にインストールされます。

#### **ご注意**

**インストールの際は、「Administrator」権限のユーザーでログインしてください。**

**ドライバのインストールが完了するまで WS009KE をパソコンに接続しないでください。**

## 2. Microsoft(R) Windows(R) Vista をご利用の場合

### 2.1 ユーティリティのインストール

ダウンロードした WS009KE 専用ユーティリティ ファイル (WS009KE\_utility\_v102\_win\_b.exe) をダブルクリックします。(図 2.1-1)

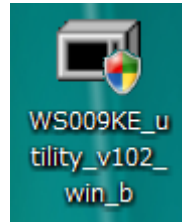


図 2.1-1 ダウンロードした WS009KE 専用ユーティリティ ファイル

ユーザーアカウント制御により、処理の許可を求められる場合があります。

[ 続行 ] をクリックします。(図 2.1-2)

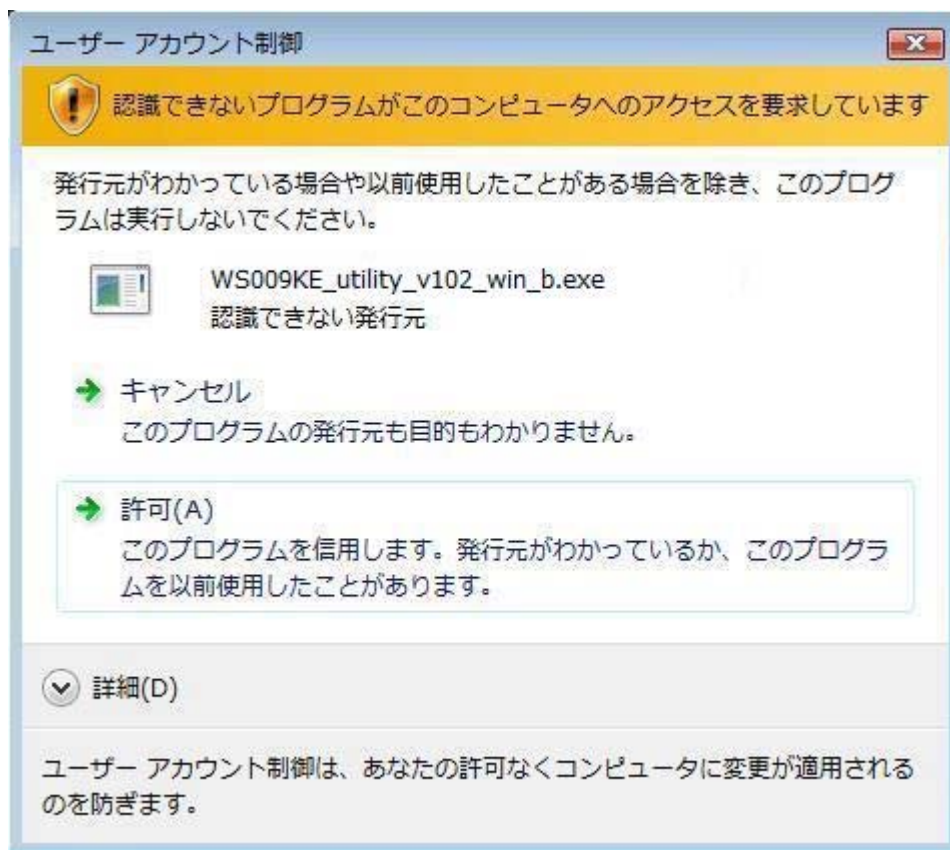


図 2.1-2 ユーザーアカウント制御

## インストール準備の準備

ユーティリティのインストール準備が行われます。

.NET Framework1.1 がインストールされているかを自動的に確認します。

既にインストールされている場合、へ進みます。

.NET Framework1.1 がインストールされていない場合は、インターネットに接続してインストールを開始します。(図 2.1-3)

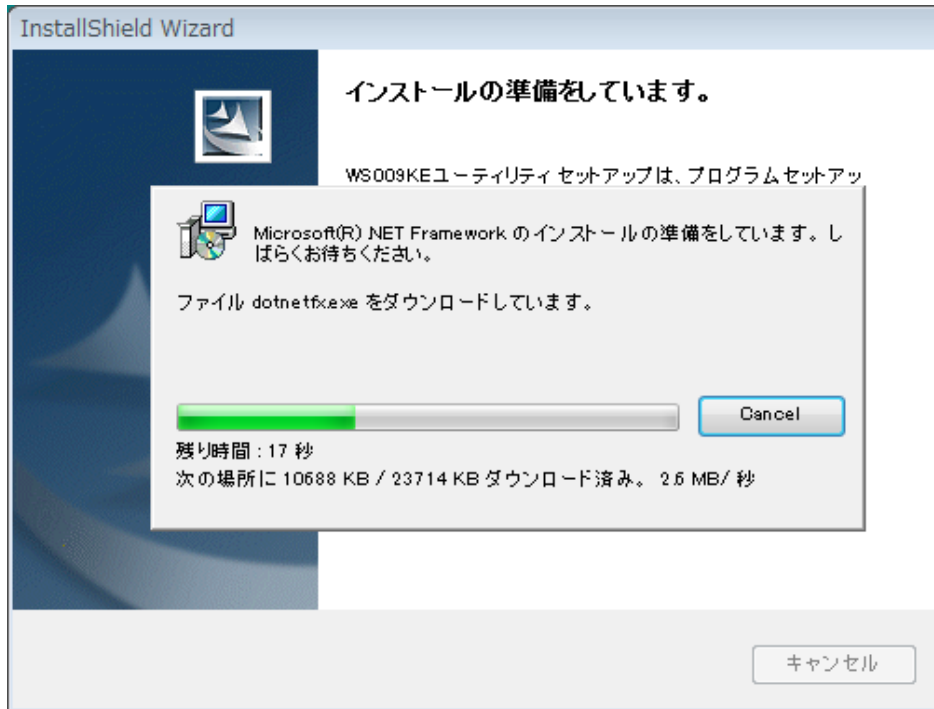


図 2.1-3 .NET Framework のダウンロード

### \* ご注意 \*

パソコンがインターネットに接続していない場合は、エラーメッセージが表示されます。(図2.1-4)

[キャンセル] をクリックしてユーティリティのインストールを中止します。



図 2.1-4 .NET Framework のダウンロードエラー

製品に付属のCD-ROM からWS009KE 専用ユーティリティをインストールしてください。

.NET Framework1.1 が自動的にインストールされます。(図 2.1-5)

インストール完了まで、5分程度かかることがあります。

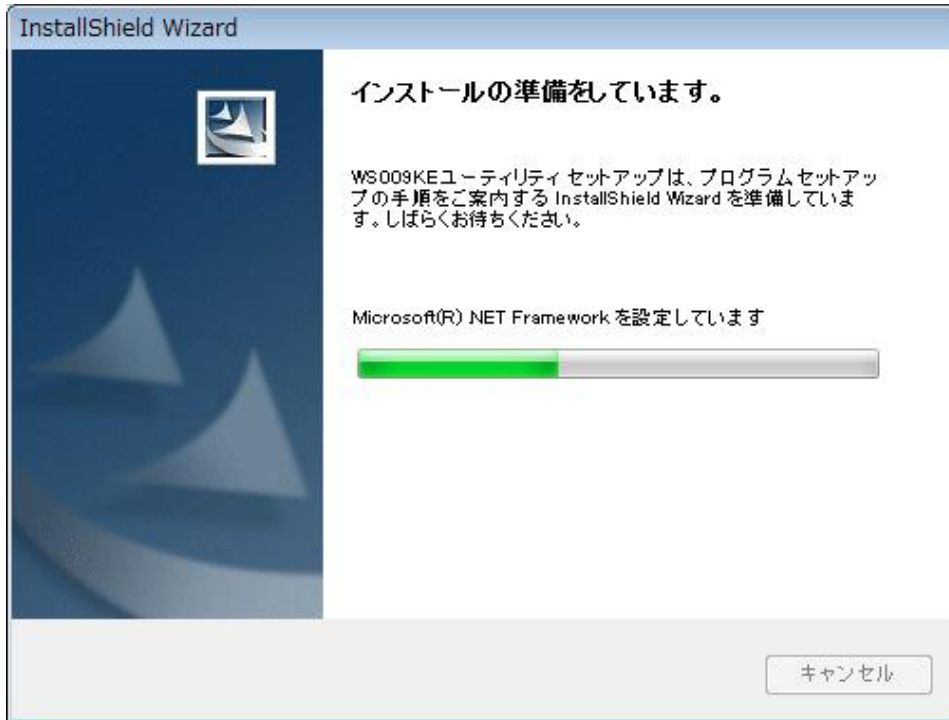


図 2.1-5 .NET Framework セットアップ

WS009KE ユーティリティのインストーラが起動されます。

[次へ]をクリックして、インストールを開始します。(図 2.1-6)

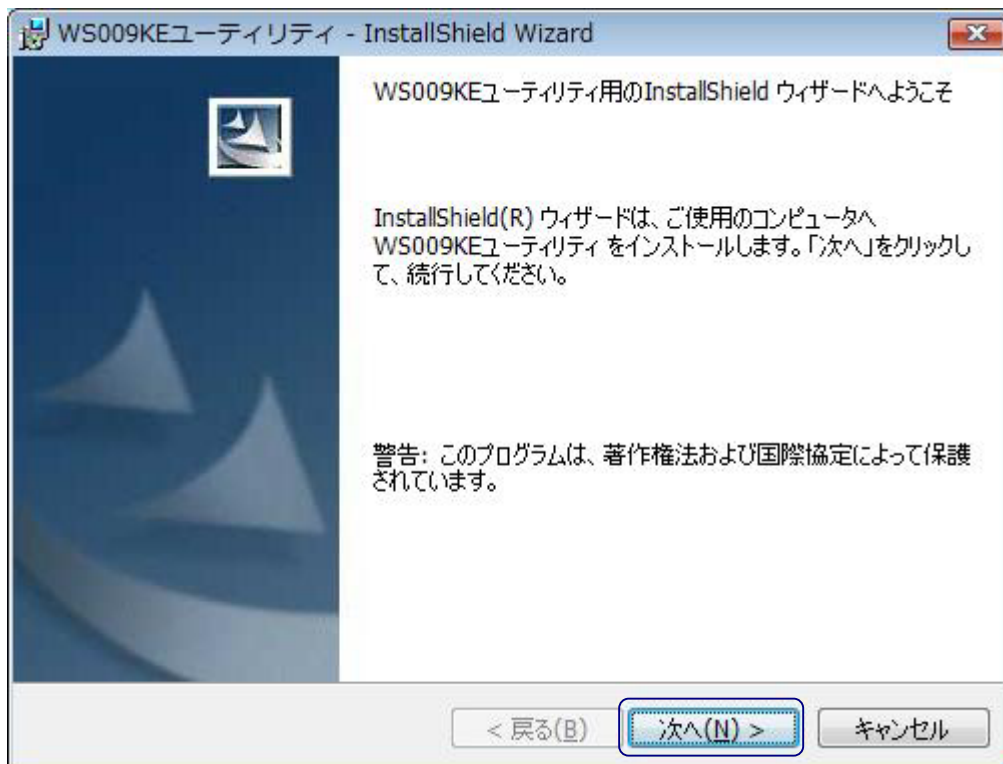


図 2.1-6 WS009KE ユーティリティのインストーラ

使用許諾契約を最後までよくお読みください。

「使用許諾契約の条項に同意します」をクリックし、[次へ]をクリックします。(図 2.1-7)



図 2.1-7 使用許諾契約

ユーザ情報を入力し、[次へ]をクリックします。(図 2.1-8)

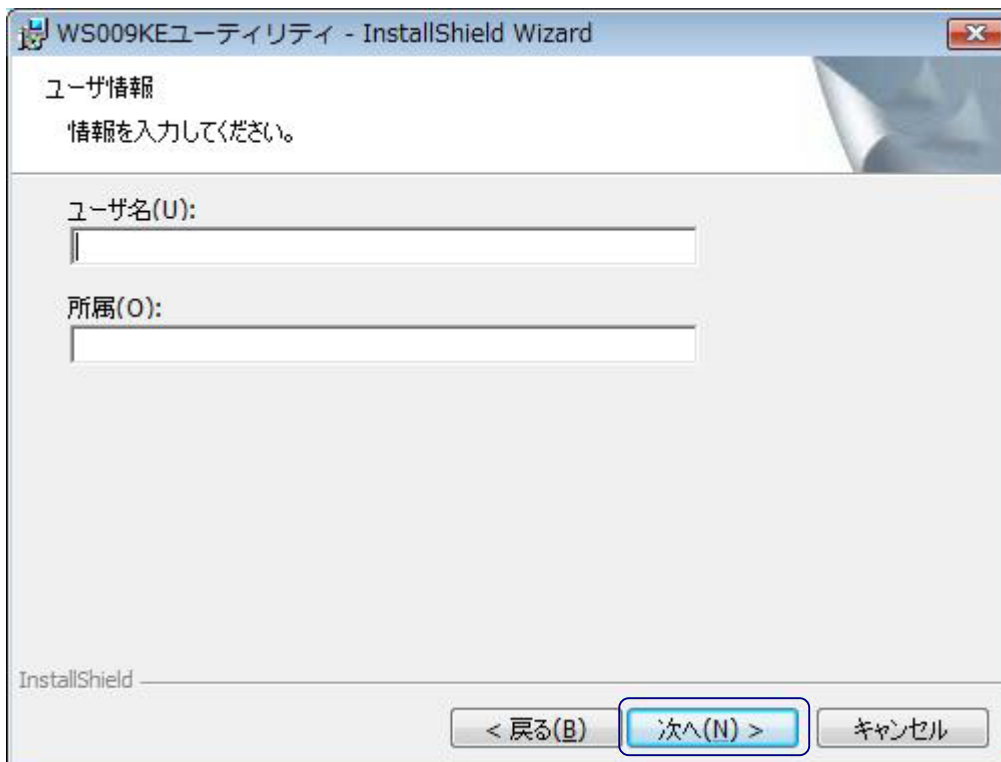


図 2.1-8 ユーザ情報

インストール先のフォルダを変更する場合は、[ 変更 ] をクリックして、インストール先を変更します  
インストール先を確認して [ 次へ ] をクリックします。( 図 2.1-9 )

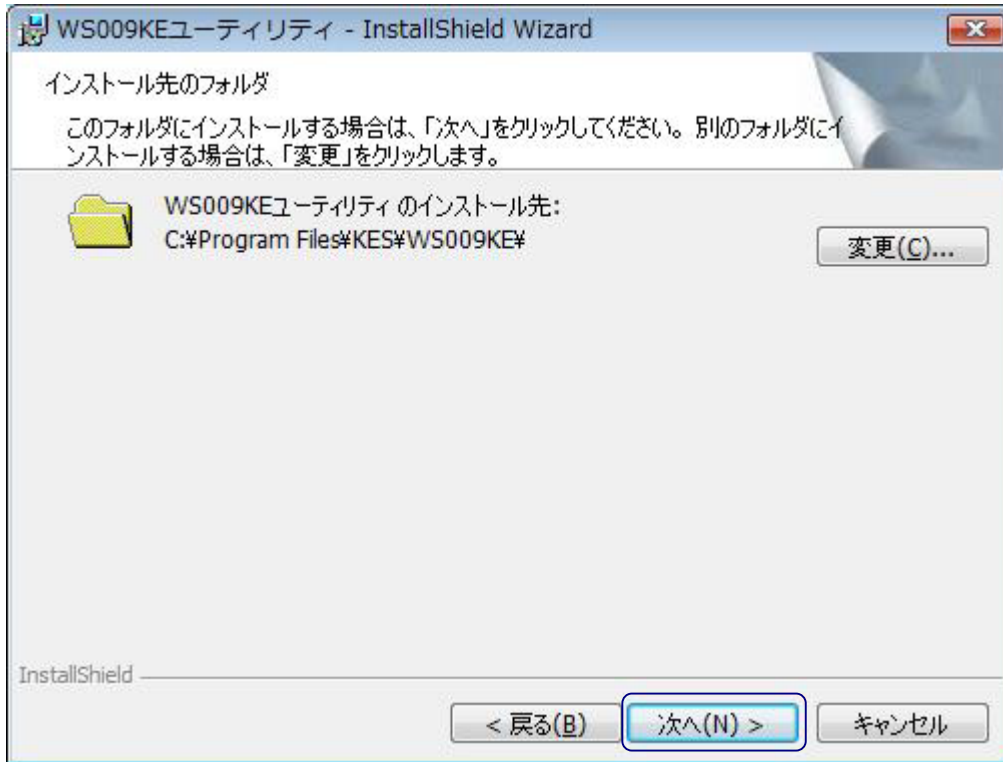


図 2.1-9 インストール先のフォルダ

表示される内容を確認し、[ インストール ] をクリックしてください。( 図 2.1-10 )



図 2.1-10 インストール



ここで、ユーザーアカウント制御により、許可を求められた場合は、  
[許可(A)]をクリックします。(図 2.1-11)

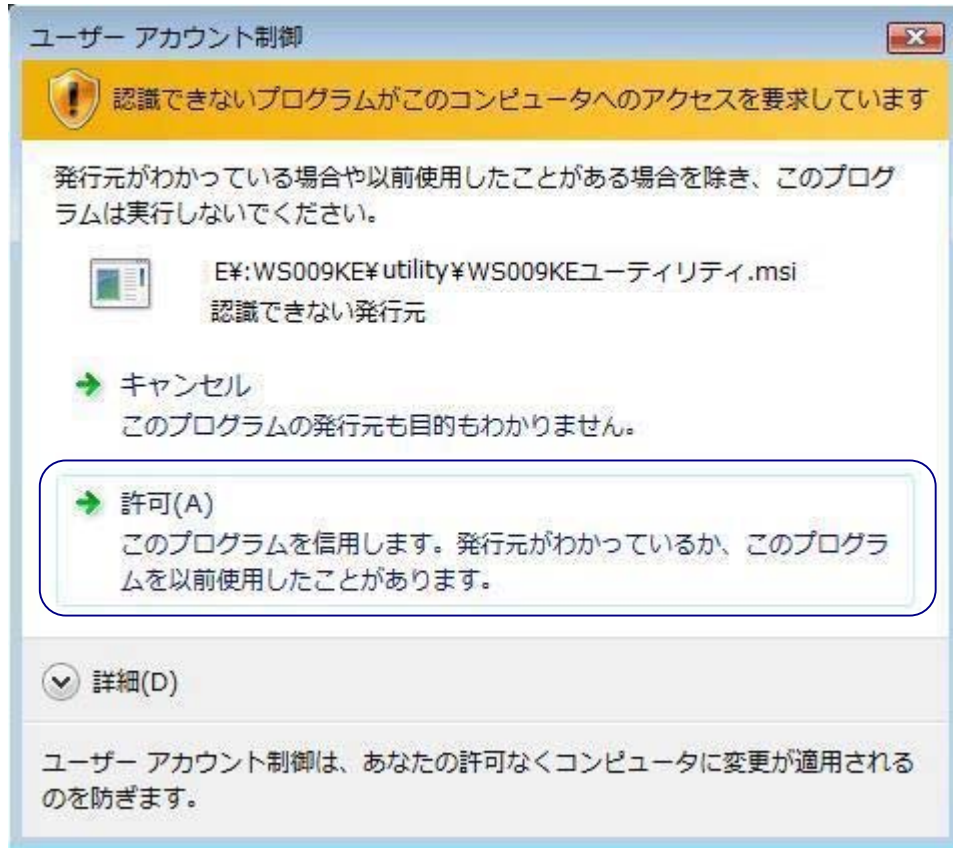


図 2.1-11 ユーザーアカウント制御

インストール完了画面が表示されたら、[完了]をクリックします。(図 2.1-12)



図 2.1-12 インストール完了



ユーティリティインストール後、パソコンのデスクトップ上に WS009KE ユーティリティへのショートカットが作成されます。(図 2.1-13)



図 2.1-13 WS009KE ユーティリティへのショートカット

**\* 補足 \***

WS009KE ユーティリティの使用方法については、ユーティリティ実行後にそれぞれの機能の画面に表示される、ヘルプをご覧ください。

ユーティリティを実行し、ツールの機能メニューから「ヘルプ」をクリックすると、マニュアルが表示されます。(図 2.1-14)

例) アドレス帳ツール ヘルプ アドレス帳ツールマニュアル

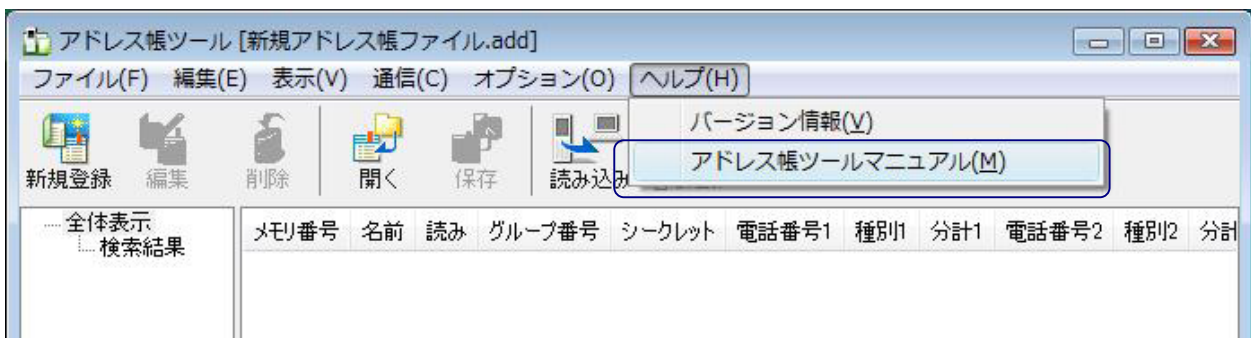


図 2.1-14 アドレス帳ツール

## 2.2 ユーティリティのアンインストール

バージョンアップなどで、新しいユーティリティをインストールする前に、必ずインストール済のユーティリティをアンインストールしてください。

「スタート」 「コントロールパネル」の順にクリックし、プログラムの「プログラムのアンインストール」をクリックします。(図 2.2-1)

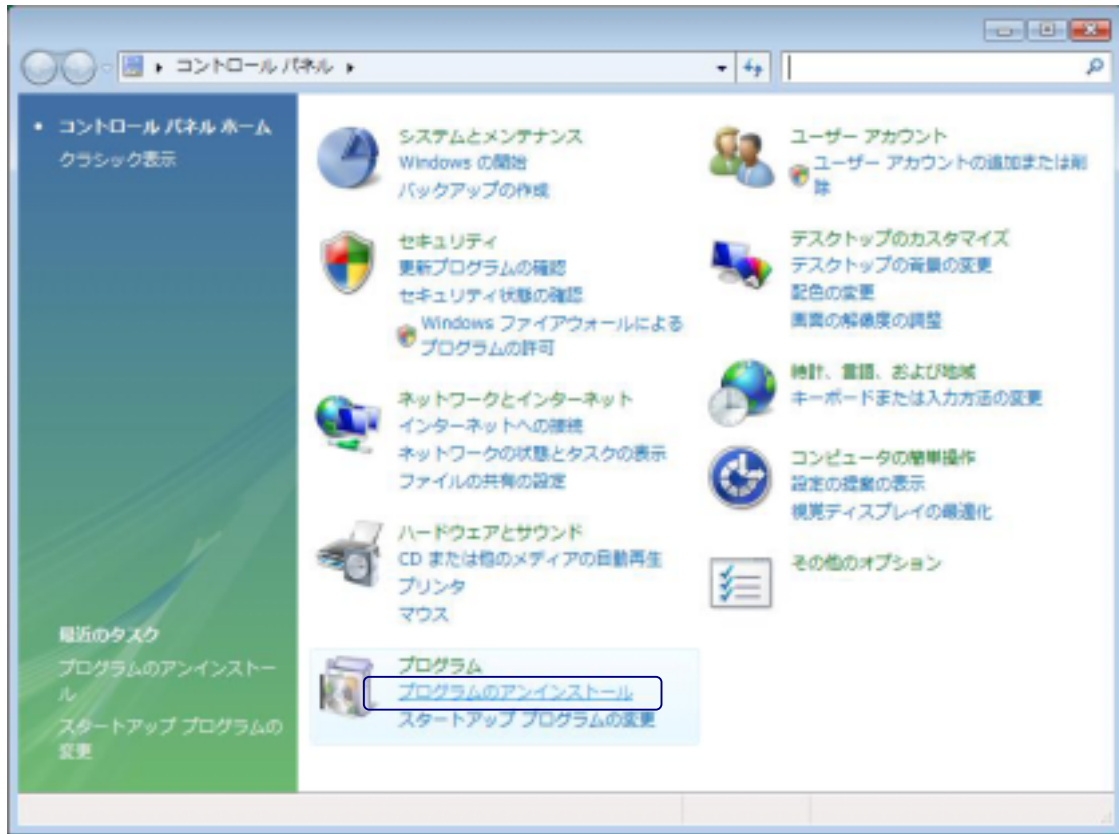


図 2.2-1 コントロールパネル

WS009KE ユーティリティを選択し、「削除」をクリックします。(図 2.2-2)

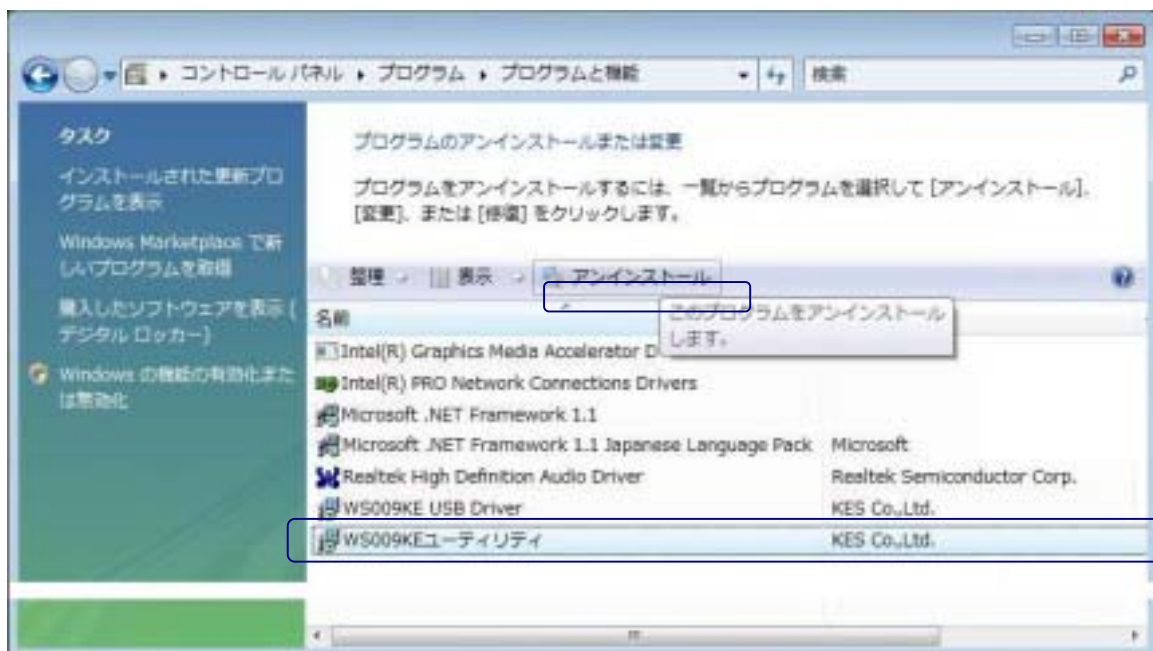


図 2.2-2 プログラムのアンインストール

アンインストールの確認画面が表示されます。[ はい ] をクリックします。(図 2.2-3)

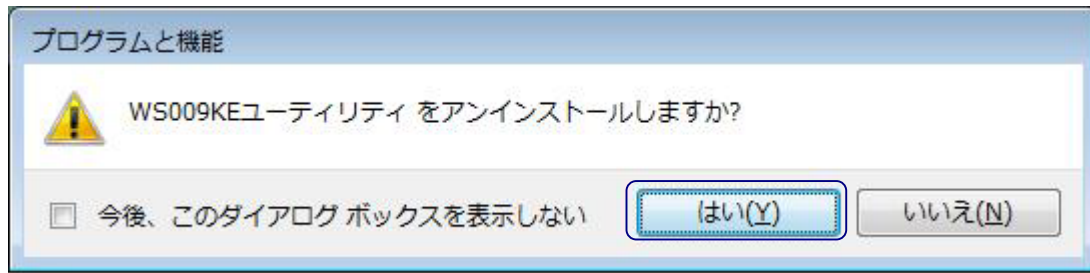


図 2.2-3 プログラムと機能

ユーザーアカウント制御から、許可を求められることがあります。

[ 許可 ] をクリックします。(図 2.2-4)

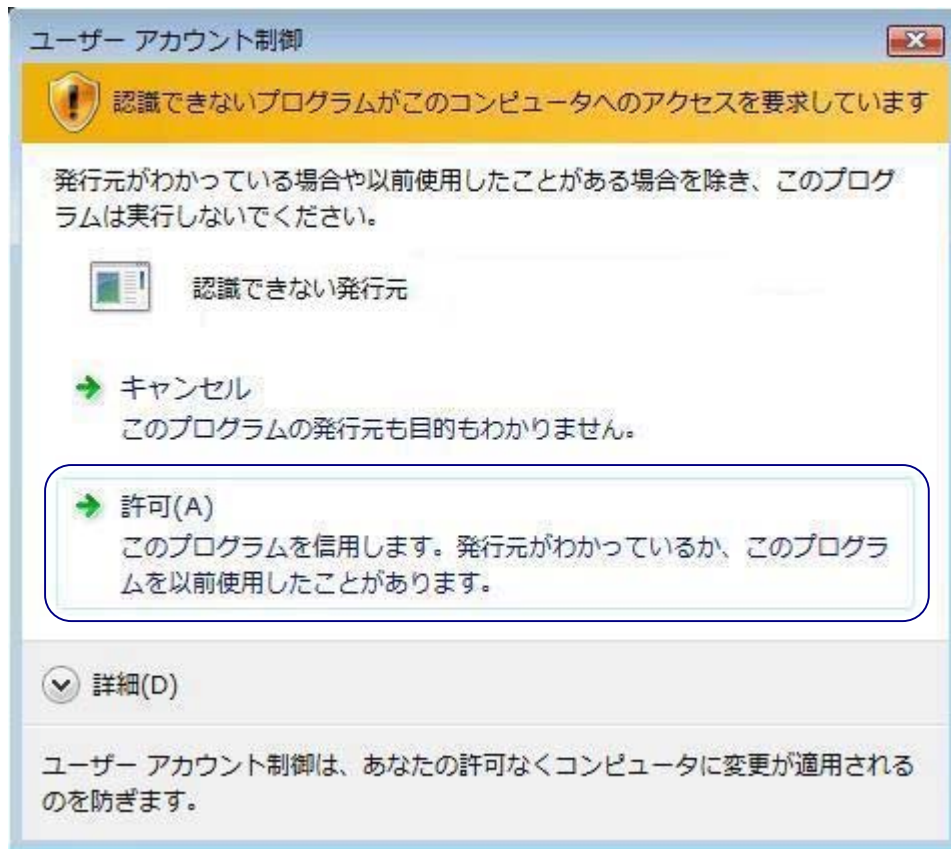


図 2.2-4 プログラムのアンインストール

設定ユーティリティがアンインストールされます。(図 2.2-5)

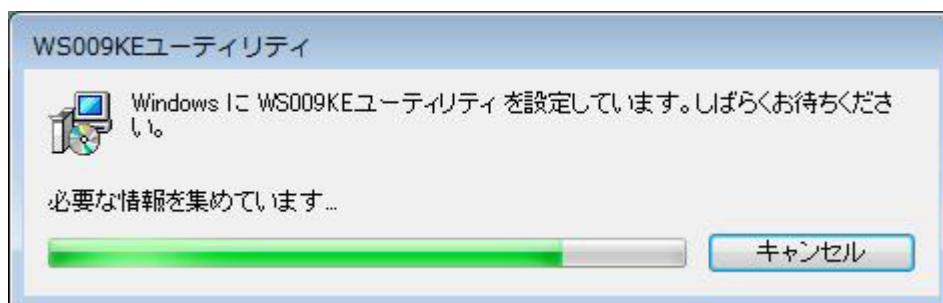


図 2.2-5 プログラムのアンインストール

### 3. Windows XP/2000 をご利用の場合

#### 3.1 ユーティリティのインストール

ダウンロードした WS009KE 専用ユーティリティ ファイル (WS009KE\_utility\_v102\_win\_b.exe) をダブルクリックします。(図 3.1-1)。



図 3.1-1 ダウンロードした WS009KE 専用ユーティリティ ファイル

#### インストール準備の準備

ユーティリティのインストール準備が行われます。

\* 補足 \*

本ユーティリティを使用するには、.NET Framework1.1 が必要です。

お使いのパソコンに .NET Framework1.1 がインストールされているかを自動的に確認します。

既にインストールされている場合、へ進みます。

.NET Framework1.1 がインストールされていない場合は、インターネットに接続してインストールを開始します。(図 3.1-2)

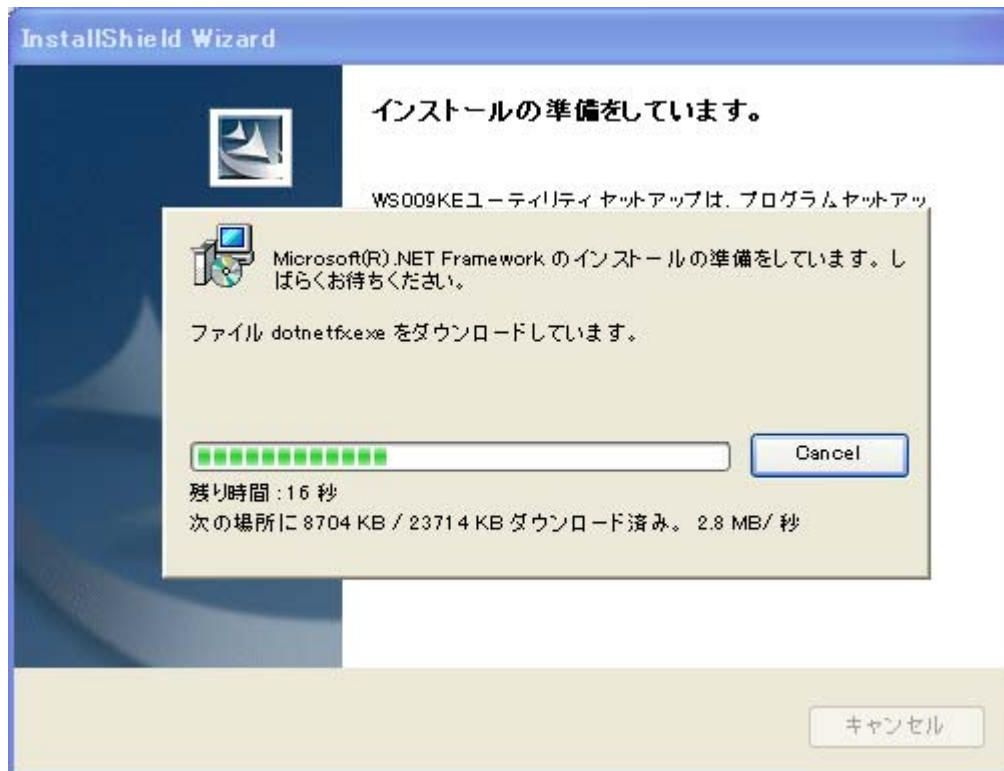


図 3.1-2 .NET Framework のダウンロード

\* ご注意 \*

パソコンがインターネットに接続していない場合は、エラーメッセージが表示されます。(図3.1-3)  
[キャンセル]をクリックしてユーティリティのインストールを中止します。



図 3.1-3 .NET Framework のダウンロードエラー

製品に付属の CD-ROM から WS009KE 専用ユーティリティをインストールしてください。

.NET Framework1.1 のインストールを開始します。(図 3.1-4)

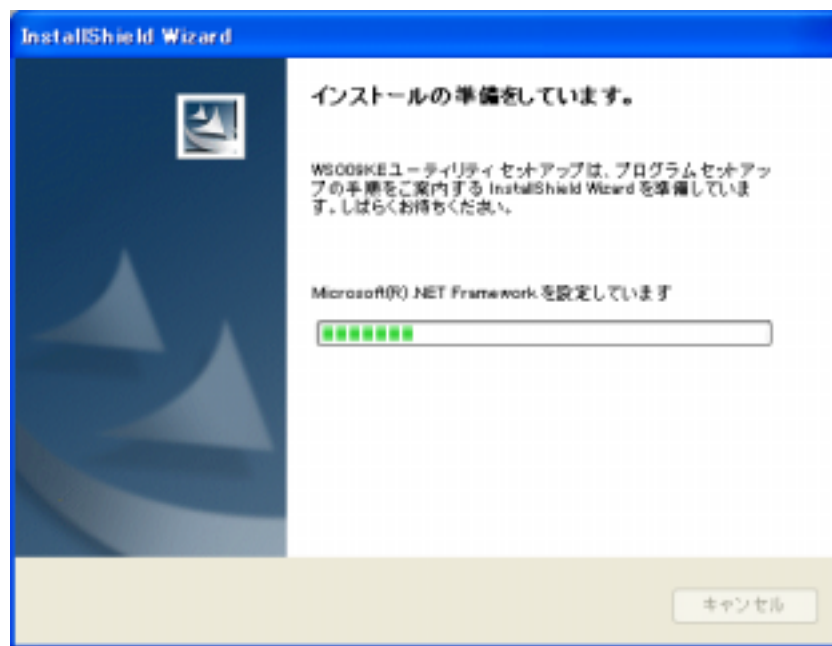


図 3.1-4 .NET Framework の設定

\* ご注意

.NET Framework の設定には数分かかることがあります。次の画面が表示されるまで、そのままお待ちください。

.NET Framework1.1 のインストール完了後、再起動が必要です。(図 3.1-5)

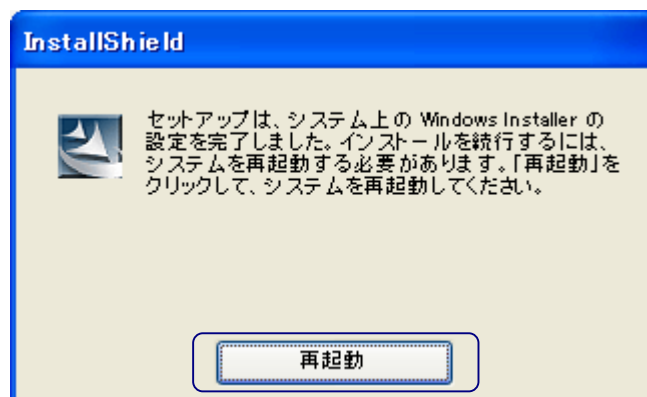


図 3.1-5 再起動

再起動後、インストールの残りの処置が自動的に行われます。

次の画面（図 3.1-6 参照）が表示されるまで、そのままお待ちください。

[次へ]をクリックして、インストールを開始します。（図 3.1-6）

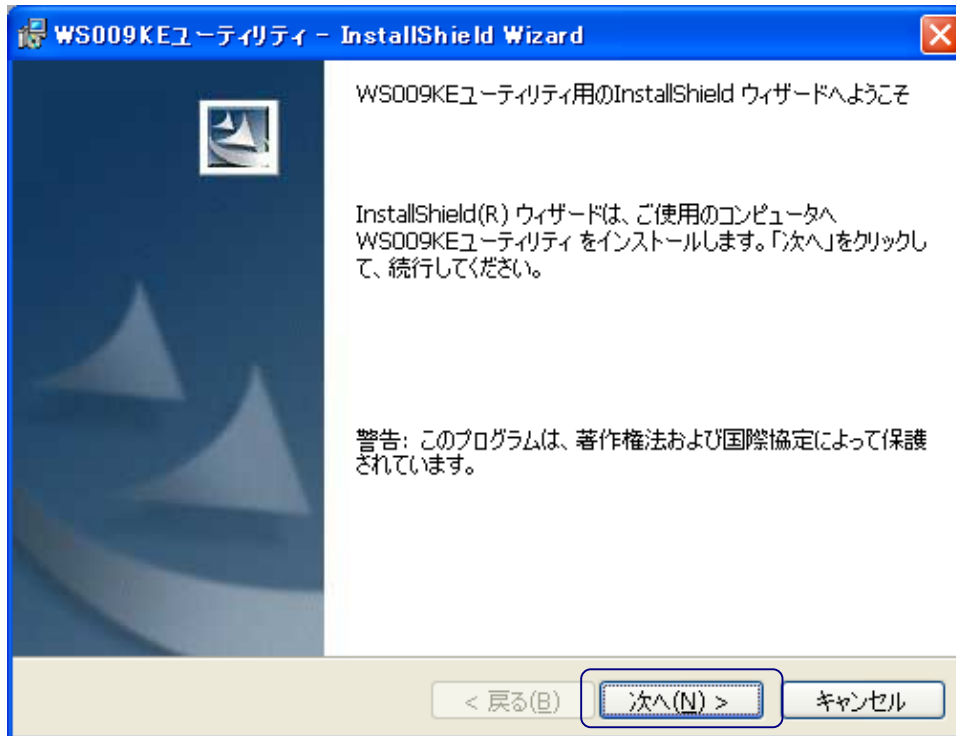


図 3.1-6 WS009KE ユーティリティのインストーラ

使用許諾契約を最後までよくお読みください。

「使用許諾契約の条項に同意します」をクリックし、[次へ]をクリックします。（図 3.1-7）

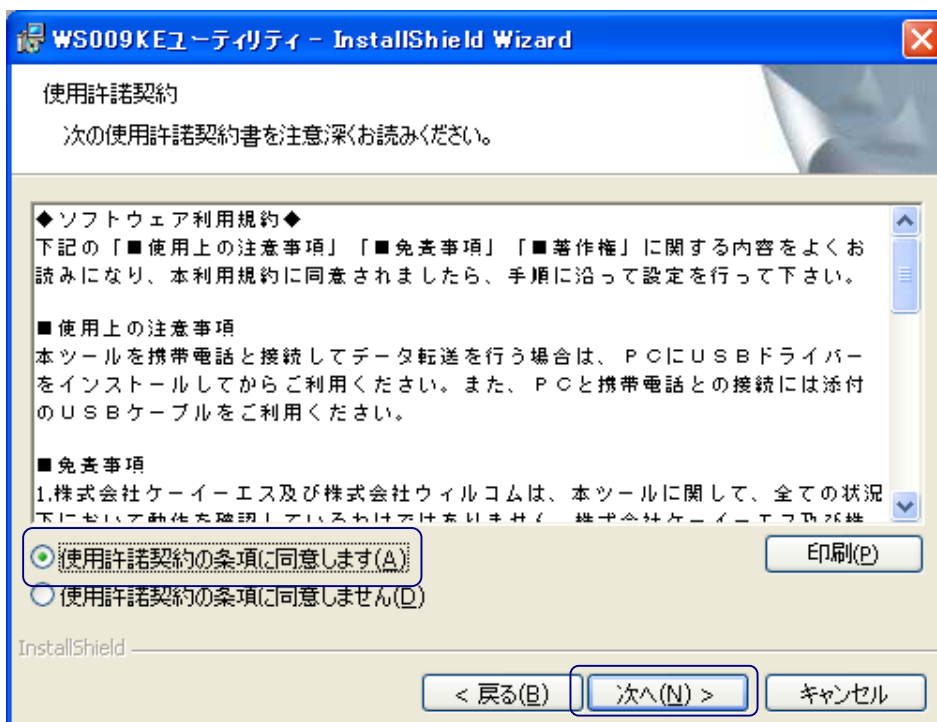


図 3.1-7 使用許諾契約



ユーザ情報を入力し、[次へ]をクリックします。(図 3.1-8 )



図 3.1-8 ユーザ情報

インストール先のフォルダを変更する場合は、[変更]します。  
インストール先を確認して[次へ]をクリックします。(図 3.1-9)

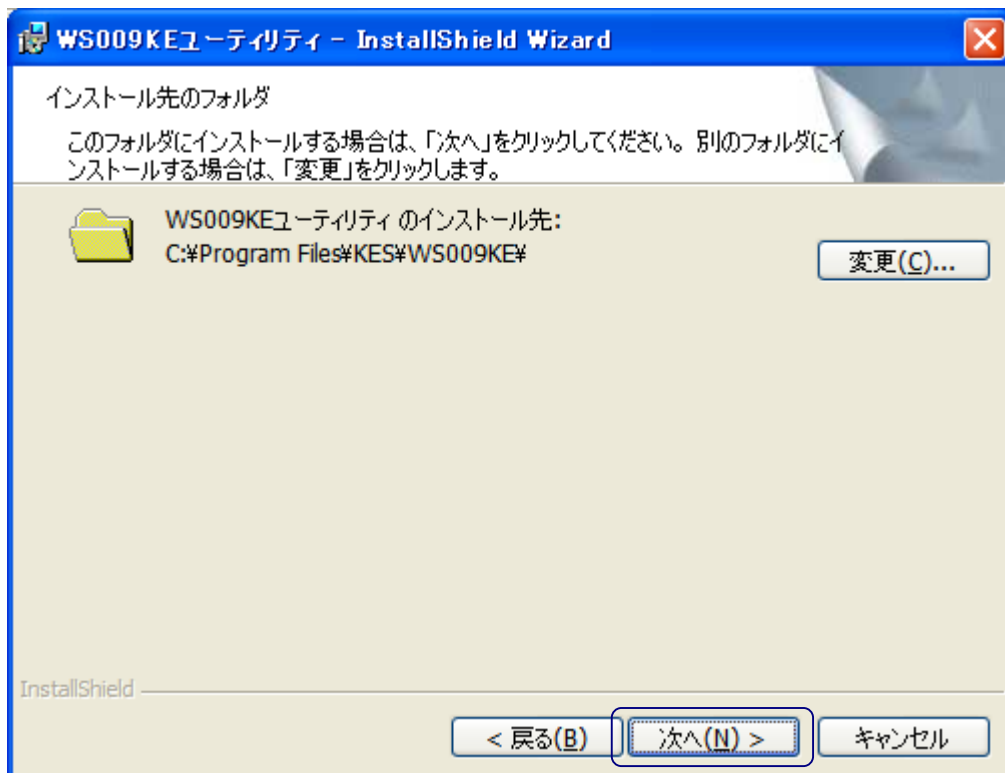


図 3.1-9 インストール先のフォルダ指定



表示される内容を確認し、[インストール]をクリックしてください。(図 3.1-10)

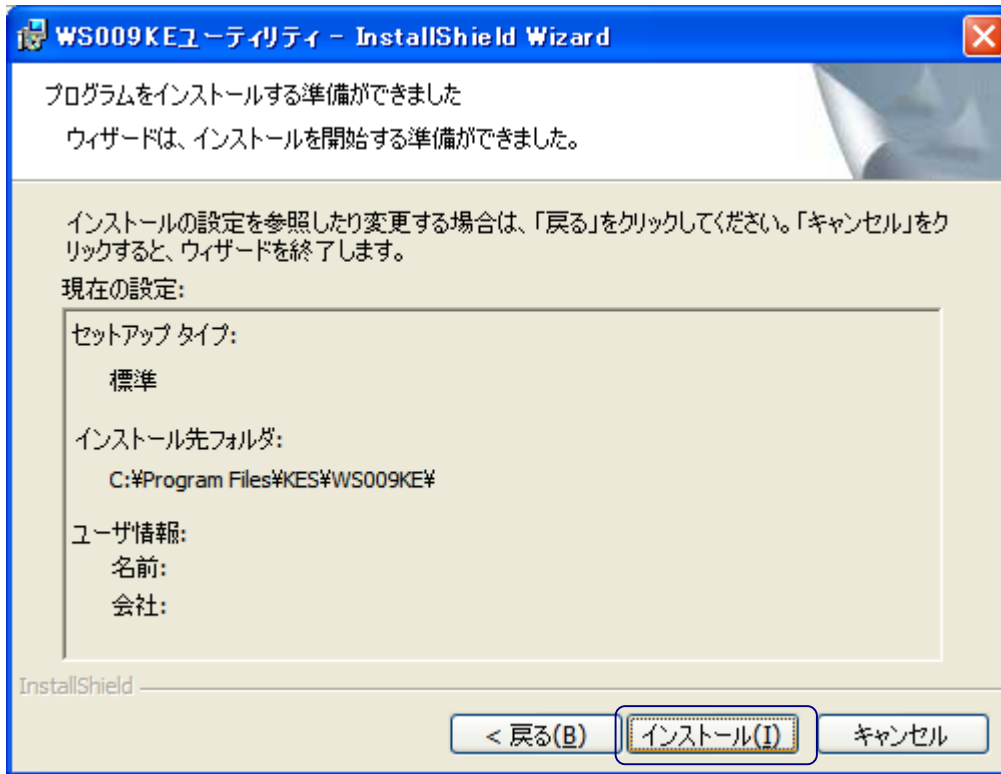


図 3.1-10 内容の確認

完了画面が表示されたら、[完了]をクリックします。(図 3.1-11)

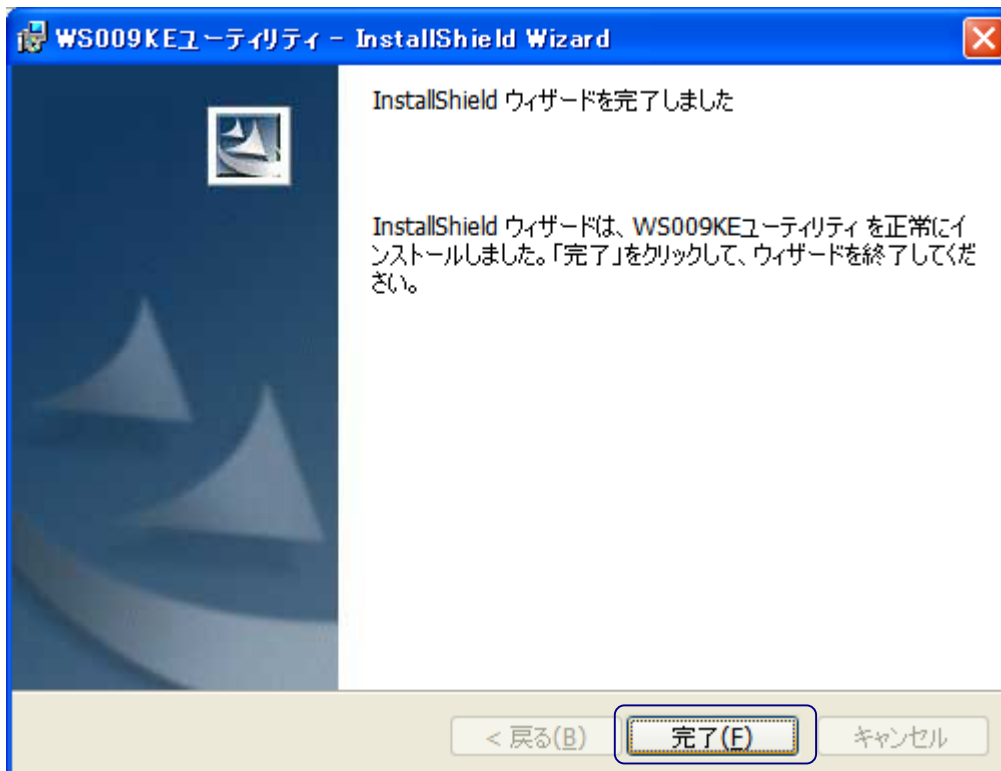


図 3.1-11 インストール完了

ユーティリティのインストール方法について  
インストール後、パソコンのデスクトップ上に WS009KE ユーティリティへのショートカットが作成されます。(図 3.1-12)



図 3.1-12 WS009KE ユーティリティへのショートカット

(補足)

WS009KE ユーティリティの使用方法については、ヘルプをご覧ください。ユーティリティを実行し、それぞれの機能メニューから「ヘルプ」をクリックすると、マニュアルが表示されます。(図 3.1-13)

例) アドレス帳ツール

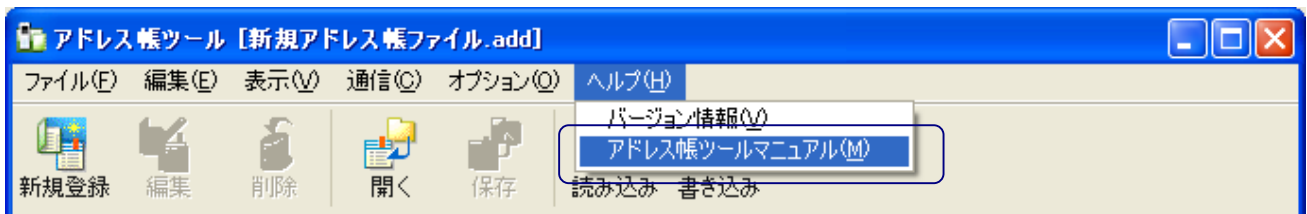


図 3.1-13 アドレス帳ツール

### 3.2 ユーティリティのアンインストール

WS009KE ユーティリティのアンインストールの方法を説明します。

ユーティリティのバージョンアップを行う場合などに、アンインストールの必要があります。

「スタート」 「マイコンピュータ」の順にクリックし、システムタスクの「プログラムの追加と削除」をクリックします。

WS009KE ユーティリティを選択し、「削除」をクリックします。(図 3.2-1)



図 3.2-1 プログラムの追加と削除

[はい] をクリックします。(図 3.2-2)

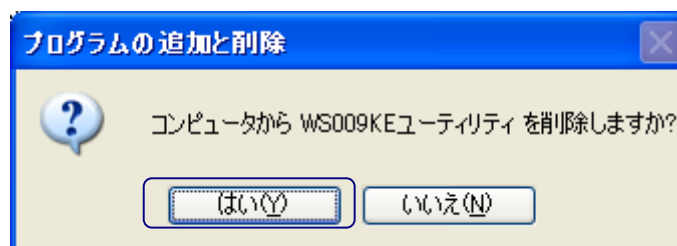


図 3.2-2 削除の確認

WS009KE ユーティリティが削除されます。(図 3.2-3)

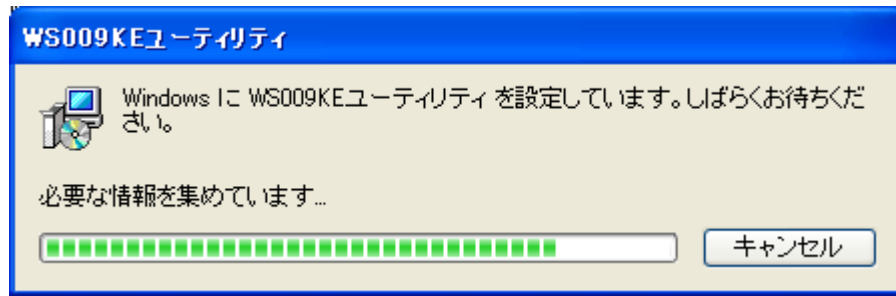


図 3.2-3 WS009KE ユーティリティの削除